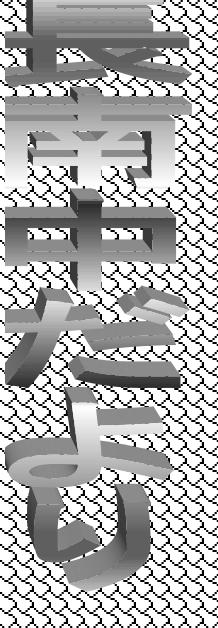


# 学校教育自己診断



23.2.13

お過ごしのこととお慶び申し上げます。平素は本校の教育にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

さて、保護者の皆様を対象に、今年度「学校教育自己診断」についてお願ひいたしましたところ、多数のご回答をいただきました。重ねてお礼申し上げます。

ご回答を集約いたしましたので、報告させていただきます。

※集約に際しては、「よくあてはまる」「あてはまる」を肯定的な回答、「あまりあてはまらない」「全くあてはまらない」を否定的な回答ととらえています。

【回答率について】

全校生徒 182 名のうち、126 名の保護者の方からご回答をいただきました。回答率は 69.2 %となり、昨年度の 83.7 %に対し、14.5 %の低下となりました。残念ではありますが、次回にはより多くの保護者の皆様からご回答をいただけるよう努めてまいりたいと考えています。
---

▲回答率の推移▼

2010 年度 73.3 %、2011 年度 80.8 %、2012 年度 85.7 %、2013 年度 77.3 %、
2014 年度 69.0 %、2015 年度 82.5 %、2016 年度 66.8 %、2017 年度 66.1 %、
2018 年度 71.7 %、2019 年度 69.4 %、2020 年度 78.0 %、2021 年度 83.7 %

【肯定的な回答の多かった設問について】

肯定的な回答がもつとも多かったのは、昨年度と変わらず設問『子どもは、学校に友だちがいると言っている』で、「よくあてはまる」と「あてはまる」の合計は 90 %でした。中学校生活において友だちの存在は大きく、肯定的な回答が多かつたことは安心していますが、昨年度に比べ否定的な回答の生徒が増加していることは懸念される問題です。今後、より一層集団づくりや子ども理解にとりくんでまいりたいと考えています。

春寒の候、保護者の皆様及び校区の皆様には、ご健勝でお過ごしのこととお慶び申し上げます。平素は本校の教育にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

さて、保護者の皆様を対象に、今年度「学校教育自己診断」についてお願ひいたしましたところ、多数のご回答をいただきました。重ねてお礼申し上げます。

ご回答を集約いたしましたので、報告させていただきます。

## 【否定的な回答の多かった設問について】

否定的な回答がもつとも多かったのは、昨年度と変わらず設問『学校の P.T.A 活動は、参加しやすい』で、29 %の方が否定的な回答をされています。しかしながら、肯定的な回答が昨年度に比べ微増し、3 年連続半数を超える回答が否定的な回答を上回りました。今後はコロナ禍による制限の緩和も見込まれ、従来に近い活動が行えるのではないかと考えています。また、大幅に改正された規約の元での初年度ともなりますが、これまで同様ご理解とご協力いただきますようお願いいたします。

## 【教育活動に関する内容について】

教育活動に関する内容では、22 項目中 14 項目において肯定的な回答が 80 %以上となりました（昨年度より 1 項目の減）。しかし、肯定的な回答の減少項目数が増加項目数を、否定的な回答の増加項目数が減少項目数を上回るなど、全体としては少し後退しました。小さなポイントでの変化ではありますが、このことを真摯に受けとめ、

次年度に向け改善を図る必要があります。とりわけ、設問 6・14 の項目においては 20 %以上の否定的な回答があり、改善に向けとりくむことが急務であると感じています。6 については、集団づくりに加え、授業改善の推進や行事等の充実を図りたいと考えています。また、14 については、高校等と連携しながら情報提供に努めてまいります。ただ、全体的にやや後退した中で、22 については、肯定的な回答が 20 %増加しました。3 年ぶりに「ふれあい祭」が行われ、校区の連帯の深まりを実感していただけたのではないかと感じています。ご協力いただきました皆様に厚くお礼申し上げます。

## 【学校経営に関する内容について】

学校経営に関する内容では、6 項目中 4 項目において肯定的な回答が 80 %以上となりました。また、3（1 %減）以外の項目において、昨年度に比べ肯定的な回答が増加しました。今回の結果に満足することなく、よりよい学校をめざしてとりくんでまいります。

## 【さいごに】

今回いただきました回答を今後の糧とし、教育活動や学校経営に生かしていきたいと考えていますので、今後ともよろしくお願ひいたします。

ご協力ありがとうございました。

教育活動に関する内容について		
	肯定合計	否定合計
1 学校は教育方針をわかりやすく伝えている	83%	13%
2 学校はいろいろな教育活動を行い、特色を出している	89%	8%
3 学校は、家庭への連絡や意思疎通を積極的に、きめ細かく行っている	86%	11%
4 学校の様子等は、懇談会や学級(学年)通信などによって、よく知ることができる	87%	10%
5 通知表は、子どもの学力や達成度を適切に評価できるように工夫されている	79%	13%
6 子どもは学校へ行くのを楽しみにしている	78%	21%
7 保護者は、先生に子どもの進路、学習や健康等について気軽に相談できる	86%	13%
8 先生は、子どものまちがった行動に対して適切に指導してくれる	82%	11%
9 先生は、子どものことをよく理解している	86%	11%
10 教材や教え方に、さまざまな工夫をしている先生が多い	73%	12%
11 数学、英語の分割授業や複数の先生が指導する授業は、学力向上に効果的である	80%	12%
12 1年生の「7時間目授業(放課後学習)」のとりくみは、基礎・基本の学力定着に役立っている	66%	16%
13 学校はいじめや暴力のない学校づくりにとりくんでいる	79%	8%
14 進路に関して、家庭への連絡や適切な情報提供及び指導を行っている	70%	20%
15 職業体験や高校訪問は、進路を考えるうえで効果的なとりくみである	82%	8%
16 学校は、自分の生き方をよく考え、豊かな心を持った子どもを育てようとしている	72%	17%
17 子どもは学校に友だちがいると言っている	90%	9%
18 子どもは、文化活動発表会、体育大会、宿泊学習などの学校行事に積極的に参加している	87%	10%
19 子どもは積極的にクラブ活動に参加している	67%	26%
20 学校は、子どもに生命を大切にする心や社会のルールを守る態度を育てようとしている	81%	10%
21 学校は、すべての教育活動において、子どもに人権を尊重する意識を育てようとしている	87%	7%
22 長南校区地域教育協議会主催の「ふれあい祭」は校区の連帯を深めるために役立っている	86%	7%

学校経営に関する内容について		
	肯定合計	否定合計
1 学校の施設・設備は学習環境面では、ほぼ満足できる	83%	11%
2 学校は、保護者が授業を参観する機会をよく設けている	86%	9%
3 学校が保護者に出す文書・事務連絡は適切である	86%	8%
4 学校では、子どもに関するプライバシーが守られている	87%	6%
5 学校は、懇談会や行事等で保護者や地域の人たちと話す機会を多く設けている	79%	13%
6 学校のPTA活動は、参加しやすい	56%	29%



## 2022年度 学校教育自己診断結果

